

プラチナ構想ネットワーク マンスリーニュース

プラチナ大賞の季節がやってまいりました。今年は、コロナ禍にも関わらず 59 件の素晴らしい提案をいただきました。9月9日に審査委員会による第一次審査が行われ、15の最終審査進出団体と2件の審査委員特別賞が決まりました。最終審査に進まなかった案件も甲乙つけ難い良い取組みであり、審査も難航いたしましたことを報告いたします。

◆「第9回プラチナ大賞」最終審査進出団体と審査委員特別賞が決定しました

プラチナ大賞に多くのご提案をいただき、ありがとうございました。関係各位のご尽力に感謝いたします。10月21日に開催される最終審査に進出される15の団体と2件の審査委員特別賞は以下のとおりです。

一次審査選出団体

エントリー順

	取り組み名	団体名
1	都市部と地域の関係性を再構築する「日本型ワーケーション」モデル	和歌山県
2	次世代自動車センター浜松による輸送用機器関連の地域中小企業に対する支援事業～産業界と連携した支援体制の構築と、実践的な支援事業の展開～	浜松市、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構、静岡県
3	ブレンドファイナンス手法を用いた共感に基づくリスクマネーの調達～第三セクター鉄道会社「しなの鉄道」の車両更新と地域経済活性化のためのインパクト投資の取り組み～	ミュージックセキュリティーズ株式会社
4	持続可能な未来の田舎をつくる、新たな地域の拠点「隼Lab. (はやぶさラボ)」	八頭町、株式会社シーセブンハヤブサ
5	自由な外出を支える交通医療プラットフォーム「ドコケア」	ケアプロ株式会社
6	日本の森林資源循環と地域活性化を実現する 2MW 地域密着型バイオマス発電の事業化	清水建設株式会社、信州ウッドパパー株式会社、信州ウッドチップ株式会社
7	閉じこもり高齢者の社会参加と未来を担う子供の育成を目的とする「オンラインコミュニティ：イキテラ」の創生	香崎市、一般社団法人 我見る、ゆえに我あり、未来こども工房合同会社
8	「スマートステーションflat (フラット)」 ～定型業務の集約とICT活用で【働き方改革】の推進へ～	埼玉県
9	生分解性樹脂 BioPBSTMと地域資源を用いた循環型社会の構築	株式会社三菱ケミカルホールディングス、三菱ケミカル株式会社
10	森林信託事業	三井住友信託銀行株式会社
11	障がい者アートの商業化 ～「支援活動」から「事業活動」へ～	株式会社大分銀行
12	自然環境での生産性向上を提案する「憩うまちこらみ」のセラピープログラム	憩うまちこらみ協議会、小海町
13	自分で作れるIoT ifLinkを活用した新型コロナ対策ソリューション	東芝デジタルソリューションズ株式会社、株式会社東芝、一般社団法人ifLinkオープンコミュニティ
14	地域協働で「水の都・三島」の環境資源を再生・「水と緑のネットワーク」創造事業	特定非営利活動法人グラウンドワーク三島
15	日本で一番母子にやさしい、市民が主役のまちづくり：日本初の健康経営都市 岩見沢市との挑戦～新公共・新産業エコシステムを構築し、更なる持続的な進化、そして他地域展開～	国立大学法人 北海道大学COI拠点、岩見沢市

審査委員特別賞一覧

エントリー順

	取り組み名	団体名
1	「はかる」と「わかる」体験を子どもたちに ～次世代育成への取り組み～	株式会社堀場製作所
2	北いわてにおけるAI/ICT活用による能動的見守り ～通信技術と社会技術の連携による安心のデザイン～	岩手県、一般社団法人高齢者の見守りとコミュニティづくり促進協議会

◆10月21日の会員総会及びプラチナ大賞最終審査発表会・表彰式はオンライン開催に変更します

10月21日(木)に予定しております第12回会員総会及び第9回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて開催方式を変更し、「オンライン」にて開催することといたします。

◆9月28日にサーキュラーエコノミーワーキンググループ(WG)で講演会・パネルディスカッションを開催します

第4回全体ワーキングとして、下記の講演会・パネルディスカッションを開催します。サーキュラーエコノミーに関する興味深いお話が聞ける貴重な機会となります。WGメンバー以外の方もご視聴いただけます。奮ってご参加ください。

・パネルディスカッション「『プラチナ・サーキュラーエコノミー』を考える ～ サークュラー・ビジネスの創造 ～」

・日時：2021年9月28日(火) 14:00～16:30

・場所：砂防会館 別館1階 木曾会議室

・参加方法：サーキュラーエコノミーWGメンバーは会場で対面参加。会員はオンライン参加

・登壇者：小宮山 宏(プラチナ構想ネットワーク 会長)

古山 通久(信州大学 教授、株式会社 X-Scientia 代表取締役社長)

菊池 康紀(東京大学未来ビジョン研究センター 准教授)

永野 広作(株式会社カネカ エグゼクティブフェロー)

張田 真(ハルタ金属株式会社 代表取締役)

畠山 琢磨(Pilz 株式会社 代表取締役)

・お申込みフォーム：<https://forms.gle/MhHhQ619Dg68vicR7>

また、当WGでは、ビジネスを通じてサーキュラーエコノミーの実現を目指す分科会を立ち上げる予定です。現在、企画されている分科会は以下のとおりです。その他のテーマも含めて順次ご案内予定です。

- 特殊塗料活用等によるインフラ長寿命化
- 逆参勤交代
- 再生電力を集約・活用するEV普及モデル
- 地域グリーン水素

◆プラチナ構想スクール(自治体職員向け研修)を実施中です

第1回は9月3日、4日にオンラインで開催しました。小宮山会長のほか、日本郵政株式会社取締役兼代表執行役社長の増田寛也氏、参議院議員(前埼玉県知事)の上田清司氏が登壇されました。プラチナ構想スクールでは法人会員・ベンチャー企業会員の聴講も受け付けています。第4回(11月)、第5回(12月)、第6回(1月)は講師による講義型の研修を予定していますので、近くなりましたら聴講者を募集します。

◆会員連携支援プロジェクトに新しい提案がありました

提案者・テーマ：株式会社 Publink 「おためし立地 チャレンジナガノ」

- 長野県内市町村の掲示する地域課題を一緒に解決する事業者を募集する新しい企業立地促進モデルです。
- 本事業を通じてマッチングされた企業には県内のサテライトオフィスを提供し、課題解決に取り組むとともにその進出費用等を支援します。

◆プラチナ構想ネットワーク会員数

9月に入会された会員は以下のとおりです。

法人会員：阪和興業株式会社

自治体会員	193 団体
法人会員	77 社
ベンチャー企業会員	38 社
特別会員	83 人
海外会員	7 人
合計	398 会員

プラチナ構想ネットワーク事務局 担当：平石、藤本

Email：jimuinfo@platinum-network.jp URL：<https://www.platinum-network.jp/>

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10-3 tel：03-6858-3546